

2024
YAMAGATA

紅の花

川西町ダリア園の「黄花コスモス」

会長就任のあいさつ



高橋 啓子

秋の訪れとともに朝晩は涼しくなってきました。

日頃より、山形県看護連盟活動へのご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

この度、6月1日の山形県看護連盟通常総会におきまして、皆さまにご承認いただき会長に就任いたしました。まずは、9年間にわたり伊藤加代子前会長のこれまでのご尽力に、心より感謝申し上げます。前会長は長きにわたり山形県看護連盟の発展と看護連盟の顔として様々な事業活動を推進してこられました。そのあとを引き継ぐことは、大変身が引き締まる思いです。足跡を汚さぬよう努力してまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本年は1月に起きた能登半島地震、7月には庄内・最上地域を中心とした豪雨災害と被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。また、被災地において、看護を提供して下さった皆さまには心から感謝申し上げます。

さて、国は2040年を見据え、全世代型の持続可能な社会保障を構築するため、社会保障制度を加速させていきます。人生100年の時代となり看護職はより質の高い専門性が必要とされ、少子高齢化と人口減少の中、働き方の改革、業務の効率化、多職種の連携強化、DX・テクノロジーの活用など新たな看護の時代を迎えています。

昨年10月「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が告示され30年前に制定された人確法に基づいて、看護職の資質の向上と専門性の高さに見合った処遇や多様な領域で就業できるよう基本方針を活用していく必要が示唆されました。また、令和6年の診療報酬改定においてもベースアップ評価料新設という形で看護職の処遇改善が実現されました。これらは看護職国会議員の力添えによるところが大きく、政策を決定する国会や地方議会の場で看護の声や意見を代弁することができる人材を送り出すことが重要です。

山形県看護連盟は、日本看護協会の掲げる政策実現のため山形県看護協会と連携して活動を行い、県民の健康と福祉の向上に寄与すること、看護職の政治力強化に関すること、看護職組織代表を国政に送ることを目的として活動して参ります。今年度は、私たち看護の組織内候補予定者である参議院議員石田まさひろ氏を応援する活動を推進して参ります。

今後とも一層のご協力とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

P1 会長就任のあいさつ

P2 2024 年度通常総会

退任のあいさつ

代議員報告

退任役員・支部長

役員・支部長一覧

受賞おめでとうございます

P4 2024 年度山形県看護協会
山形県看護連盟合同研修会
に参加してP5 石田まさひろ参議院議員
庄内最上支部の6施設を訪問P6 2024年度 第1回 山形県
看護協会・山形県看護連盟
合同会議を開催

庄内・最上地区(7月25日)

記録的大雨に関する

号外発行まで

P7 青年部だより

P8 トピックス
入会募集
今後の予定

2024年度 通常総会開催

と き 2024年6月1日(土) 13:00～15:00

ところ 山形県看護協会会館 3F 第1研修室

出席者 役員・支部長20人、一般会員68人

委任状646人 総数734人

上記の通り、通常総会が開催され、報告事項6題、審議事項5題についてすべて承認・議決されました。伊藤加代子会長にとっては、任期9年最後の通常総会運営となりましたが、会場参加者も多く、盛会にスムーズに開催することができました。

審議事項終了後に、新役員・支部長の紹介、退任役員の挨拶があり、伊藤加代子会長より、高橋啓子新会長にバトンが渡されました。

7月1日より、2024年度スローガンのもと、新体制での連盟運営がスタートしました。伊藤前会長には、顧問として連盟運営をサポートしていただいています。

○代議員報告

「2024年度日本看護連盟通常総会に参加して」

代議員：山形県看護連盟幹事 本間 こずえ

去る6月13日(木)ザ・プリンスパークタワー東京で2024年度日本看護連盟通常総会が開催され出席させていただきました。全国より代議員512人の参加があり、議事はすべて承認されました。

開会の式典では、岸田自由民主党総裁や阿部俊子・高階恵美子衆議院議員からはビデオメッセージがあり、メッセージから看護職の活躍や功績に対する感謝の想いやそれに対する処遇改善の法的措置を真剣に考えている事を強く感じました。

また、組織内候補予定者の石田昌弘議員の決起大会もあり、加藤厚生労働大臣や小淵選挙対策委員長、友納理緒参議員より、熱い激励がありました。

最後に来年の参議院議員選挙に向けての学習会もあり、今後の活動に役立つ内容でした。看護職議員の皆様の活躍があるからこそ、看護職が働き続けられる環境が作られていくことを実感し、これからの活動の励みになりました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

通常総会出席者

代議員：512人

一般参加：467人

役員・顧問：19人

総数 1,000人

議長：2人



代議員

受賞おめでとうございます

● 瑞峰単光章 (看護業務功労)

庄内最上支部
元日本海総合病院 副院長兼看護部長

佐藤 由枝 様

● 自由民主党山形県支部連合会表彰

優秀党員

村山第1支部 菅野 美喜子 様





退任のご挨拶

前山形県看護連盟会長 伊藤加代子

今年は異例の猛暑日が続きましたが、秋分を迎え、朝夕めっきり涼しくなりました。

皆さまにおかれましては、お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。私、6月末日をもって、山形県看護連盟会長を退任いたしました。皆さまにお支えいただき、お蔭様で3期9年会長職を全うすることができました。微力ながら自分としても「一歩前進」できた感があります。心より感謝申し上げます。

看護連盟活動は、看護現場の課題解決のためにとっても重要な活動です。看護職の課題は、看護職である私たちにしかわかりません。「看護職の課題は看護職で解決する!!」このことを肝に銘じ、今とこれからの看護のために自分ごととして声を挙げ続けてください。併せて組織が強くなければなりません。そのためには皆さまのお力が必要です。是非、会員増にご協力いただけることを強く願っております。

これからもこれまで同様、新会長をお支えいただき、山形県看護連盟のますますの発展をお祈り申し上げ、皆さまにとっても実り多きものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。

お疲れさま
そして、ありがとうございました。

【退任役員】 幹事 有川 芳子 様
幹事 西塔 誠子 様
幹事 柳沼 浩美 様

【退任支部長】 東北中央病院支部 大宮 喜和美 様
篠田好生会支部 川窪 のり子 様
村山第1支部 菅野 美喜子 様

2024年度 役員一覧

役職	氏名	任期
会 長	高橋 啓子	1 期 1 年目
副会長	菅野美喜子	2 期 1 年目
副会長	川窪のり子	1 期 1 年目
幹事長	大竹 久子	3 期 1 年目
幹 事	後藤 一子	3 期 2 年目
幹 事	本間こずえ	2 期 1 年目
幹 事	阿部 克子	1 期 1 年目
監 事	西塚 元子	2 期 3 年目
監 事	金子 純子	1 期 2 年目

顧 問	伊藤加代子	1 年目
-----	-------	------

2024年度 支部長一覧

支部名	氏名	任期
山 形 第 1 支 部	多田美江子	1 期 2 年目
山 形 第 2 支 部	木村 典子	1 期 2 年目
山形済生会支部	三宅 圭子	2 期 2 年目
東北中央病院支部	正地 友美	1 期 1 年目
篠田好生会支部	鎌田 裕子	1 期 1 年目
村 山 第 1 支 部	後藤 一子	1 期 1 年目
村 山 第 2 支 部	五十嵐明美	2 期 2 年目
庄 内 最 上 支 部	信夫 松子	3 期 1 年目
置 賜 支 部	多勢 澄子	1 期 2 年目
三友堂病院支部	高橋 時子	1 期 2 年目
舟 山 病 院 支 部	高島 豊子	2 期 3 年目

2024年度山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会に参加して

講演

「未来につながる看護政策」 ～人口減少時代に突入、発想の転換を！～

と き：2024年6月1日（土）
ところ：山形県看護協会 3F
参加者：116人



医療法人篠田好生会 千歳篠田病院 看護部長 鎌田 裕子

この度、2024年度山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会に参加させていただき、参議院議員石田昌宏先生のご講演を拝聴しました。

これまでの看護の歴史を紐解きながら、現在までの看護における政策の歴史をお話いただき、今の働き方ができているのも、先人の方々が声をあげ取り組んできた結果なのだと知る機会となりました。また、人口減少の問題に触れ、看護の仕事とは何かを考え、現状で今よりいい看護を実践するためにはどうすればよいかを考える、価値観の転換が必要であることを学びました。まずは自分達の声을届けていくために、看護連盟を知ってもらい仲間を増やしていくことが重要であると感じました。

とてもパワフルなご講演であったという間の1時間30分でした。

合同研修会参加者のアンケート結果

参加者：116人 回収数：97件 回収率：83.6%

1. 会員 N=97

	人数	割合
協会・連盟	80	82.5
協会のみ	13	13.4
連盟のみ	4	4.1
計	97	100

2. 役職 N=97

	人数	割合
部(副)長	30	30.9
看護師長	26	26.8
副師長	9	9.3
スタッフ	7	7.2
協・連役員	18	18.6
その他	7	7.2
計	97	100

3. 印象に残ったこと(抜粋)

- ・ジェネラル看護師の質の向上とベットサイドケア以外の仕事量の削減
- ・価値観の転換、発想の転換、概念の転換
- ・看護人材不足なのか？ 看護不足なのか？ よく考えてみよう
- ・患者の想いを中心に据えた看護
- ・看護の実力はアセスメントする力(看護師はプロフェッショナル)
- ・生涯現役時代の生涯教育の在り方

4. 国政の場に看護職の代表を送ること

- ・「必要」「大切」「賛成」「現場の声の代弁者」等 多数

5. 感想・意見(抜粋)

- ・直接議員の話を聞けて良かった。
- ・目から鱗の内容で良かった。わかりやすかった。
- ・考えさせられる内容で、元気をもらった。
- ・自分の言葉で語る力をつけることが大事と再確認できた。



石田まさひろ決起大会



石田議員と役員・支部長

石田まさひろ参議院議員

庄内最上支部の6施設を訪問

7月22日(月)、県立新庄病院をスタートし、町立真室川病院、順仁堂遊佐病院、日本海総合病院、県立こころの医療センター、鶴岡市立荘内病院の6施設を訪問。各施設では、看護職の代表である石田議員に直接現場の声を届けました。

「現場の声」を
議員に届けました。



医師の偏在化が問題です。最上地域は医師が非常に少ない。そういった地域に医師を派遣するようなシステムをお願いします。



看護職の代表「石田まさひろ議員」の 来県予定

2月17日(月)

施設訪問(置賜・村山地区を予定)

4月26日(土)PM

決起大会



2024年度

第1回 山形県看護協会・山形県看護連盟合同会議を開催

日 時 8月19日(月) 15:30~17:00

場 所 山形県看護協会 会議室

出席者 協会 ○若月裕子会長 ○田瀬裕子・後藤道子・菅野弘美常任理事 ○伊藤義一事務局長

連盟 ○高橋啓子会長 ○菅野美喜子・川窪のり子副会長 ○大竹久子幹事長

- 内容
1. 双方の今年度の活動計画・スケジュールについて共有
 2. 今年度の協会と連盟の連携について協議
 - 1) 今後の合同会議の開催
 - 2) 2025年度の合同研修会の開催
 - 3) 連盟事業への役員の参加
 - 4) 会員確保に向けた取り組み(昨年10月からの連携の評価)
 - 5) 双方の会長が同行しての施設訪問の実施
 3. 「応援する会」の活動について協力依頼
 4. 「冬季間の訪問看護の現状」について意見交換
 5. 豪雨災害に対する「災害支援ナース派遣」について、情報共有

今年度第1回の会議になりましたが、連携に関することは、双方の担当者が折々にコミュニケーションを取り連携を取っています。合同会議の回数は減りましたが、連携内容は大きく前進しています。

7月25日の庄内・最上地区の記録的大雨による医療機関の被災状況と山形県看護連盟の取り組みを号外として発行

- 7月25日：朝 …… 信夫支部長とラインで情報交換(施設の状況、地区の被災状況、支援等)
- 7月26日：朝 …… 会員施設の看護管理者とメールでの情報交換
- 夕 …… 会員施設の看護管理者にメールでお見舞いと被災状況の情報提供を依頼
- 7月27日：朝 …… 会長に信夫支部長より被災状況の情報提供あり、三役・顧問で共有する
- 7月28日：朝 …… 会長に信夫支部長より最上地域の被災状況がつかめないとラインあり
- 11時 …… 三役が集合：今後の対応を検討：会長と若月看護協会会長が情報交換
- 7月29日：午後 …… 会長：日本看護連盟会長へ被災状況の報告：非会員施設へTEL 被災状況の把握

☆石田まさひろ議員より、22日の訪問施設の看護管理者にTELをしたとの連絡有り

- 7月30日：午前 …… 若月会長より、協会で得た被災状況の情報提供あり
- 午後 …… 幹事長：最上地区の非会員施設へTEL 被災状況の把握
- 7月31日：午後 …… 当連盟が得た情報を、山形県看護協会と共有「号外」発行準備
- 8月5日：午後 …… 三役会で号外の内容を確認
- 8月8日： …… 会員施設へ一斉メールで発信、個人会員へは郵送



青年部だより

2024年度

目 標 — 委員会活動の活性化 —

- ① 青年部委員の政治への関心を高める
- ② 委員としてのスキルアップ
- ③ 仲間づくり

活動計画

- ① 委員会の開催（2カ月に1回）
- ② ポリナビの開催
- ③ 機関紙「紅の花」へ青年部だより掲載
- ④ 出前講座の開催

風間 裕 委員

2024年度
日本看護連盟広報委員として
活躍しています。

2024年度 青年部委員会メンバー

飯野 紅葉 委員長（東北中央病院）

今年度青年部委員長を務めさせていただきます。充実した活動となるよう精一杯頑張ってお参りますのでよろしくお願い致します。

古澤実夏子 委員（篠田総合病院）

今年から青年部委員となりました。初めてのため分からないことが多いですが、頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願い致します。

平田 美帆 副委員長（白鷹町立病院）

今年で2年目となります。昨年も副委員長として参加させて頂き、少しずつ青年部活動の楽しさと連盟の理解を深めている所です。協力して活動を展開して行きたいと思ひますので、よろしくお願い致します。

風間 裕 委員（順仁堂遊佐病院）

青年部3年目です。青年部メンバーと協力しながら活動を盛り上げていきたいと思ひます。

笹原 陸 副委員長（東北中央病院）

今年から参加させていただきます。連盟活動や青年部活動を知っていただき、看護と政治に興味を持ってもらえるよう幅広く活動していきたいです。青年部のメンバーとの交流を通し、自己研鑽に励むことができると考えています。

佐藤 圭汰 委員（篠田総合病院）

篠田総合病院の佐藤圭汰です。以前も青年部で活動した経験があり、今年度は主に皆さんのサポートとして相談に乗っていく予定です。

2024年度 山形ポリナビワークショップ

日 時：11月9日(土) 13:30～16:00

会 場：山形県看護協会会館3階 第1研修室

参加費：500円

内 容：講演 「国政報告」

講 師：参議院議員 友納 理緒 氏

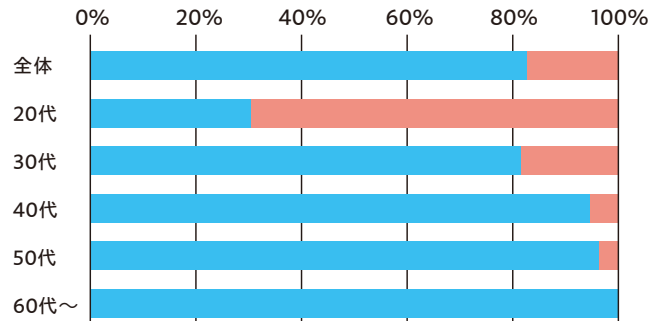
ワーク 模擬投票

テーマ「夜勤に持って行きたくなるお菓子を選ぼう!!」

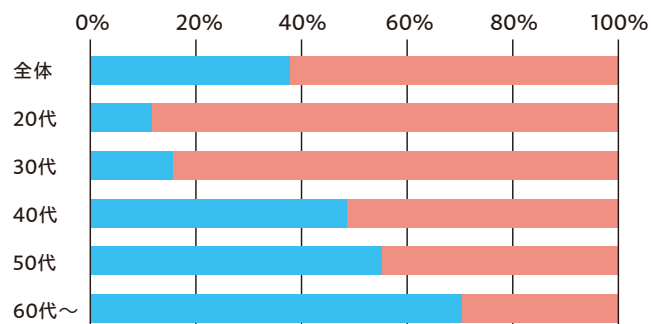
「石田まさひろ」認知度調査を実施

調査期間 7月6日～8月22日
調査対象 全会員（822名）
回収数 647部 回収率 78.7%

石田まさひろを知っていますか ■知っている ■知らない



石田まさひろに会ったことがありますか ■ある ■ない



看護連盟 会員募集

看護連盟は看護協会が提言した政策を実現するために国政に看護職の代表を送る役割を担っています。

2024 年度会員目標数

900人

2023 年度会員数 885 人

仲間と共に
「現場の声」を国政に届け、
環境や処遇の
改善につなげよう！



年会費

正会員・特別会員	8,000円
日本看護連盟	5,000円
山形県看護連盟	3,000円
看護職 賛助会員（紅の会）	2,000円
一般 賛助会員	一口 1,000円
学生会員	無 料

入会の申込手続きはいつでも受付けます。
ご連絡お待ちしております。



連絡先：山形県看護連盟 TEL 023-633-8153



今後の
予定

○10月11日(金)・25日(金) 「会員セミナー(基礎・続基礎)」追加開催 オンライン:17:30～18:10
○11月 9日(土) 「山形ポリナビワークショップ」 13:30～16:00 会場:山形県看護協会会館
○12月 7日(土) 日本看護連盟主催「県別会議」兼「支部長・連絡員・青年部委員研修」
会場:山形県看護協会会館

ラジウム温浴器 GTR

お風呂に入れるだけで 手軽にラジウム温浴効果

一日の疲れはその日のうちに！
それが健康維持の秘訣



秋田 玉川温泉をご自宅で



Grand Feather

グランドフェザー

資料請求は
こちらまで

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号
TEL 0258-33-3208 FAX 0258-33-3210

編集後記

新体制となり初めての発行となりました。

皆さまに連盟活動をより分かりやすく、タイムリーにお伝えできるよう努力してまいります。

スローガンは
「惹きつける広報紙」

山形県看護連盟機関紙

第61号

2024 年 9 月 30 日発行

発行所/山形県看護連盟
〒990-0023 山形市松波4丁目1-39
明泉ビル2F
TEL 023-633-8153
FAX 023-633-8157

発行責任者/高橋啓子

印刷所/コロニー印刷(山形福祉工場)